

NPO本の学校 2017年度 出版業界人研修

書店人教育講座

日時：2017年5月18日（木）～5月20日（土）

会場：本の学校今井ブックセンター・2階ホール（鳥取県米子市）

書店人・出版人としての教養・ ノウハウを集中的に学べる3日間

「書店人教育講座（通称：春講座）」は、
「本の学校」創設時より形式を変えながら
続けられ、今年で23年目を迎えます。

鳥取県米子市「本の学校」の研修施設で、
現役の書店人、編集者、研究者など、第一線で
活躍する方々を講師陣にお招きし、
本をめぐるさまざまな最新情報をお伝えします。

※2017年度は例年よりワークショップの本数を
増やし、「考える、討議する、発表する」場を重視。
今後の書店運営を担う方へ良い機会に！



【受講者の声】※過去の参加者アンケートより

- ・3日間集中して学ぶことで、書店の現状、
将来像を見つめ直すことができた（書店経営者）
- ・これだけの講師陣、授業が揃ってこの値段は
安すぎると思います！（書店員）

受講料

- ・3日間セット：18,000円（税込、テキスト代+19・20日の昼食代含む）
- ・単講座：1講座につき2,000円
- ※宿泊費、米子までの交通費は含みません
（お問い合わせに応じて、宿泊施設等のご紹介をいたします）
- ※5/18（木）・19（金）は講師・受講生参加の夕食会を開催予定
（参加は任意、食事代は別途会費制とします）

※タイムテーブル・お申込み用紙は裏面をご覧ください

【書店人教育講座2017 タイムテーブル】

※講師・テーマ等は
変更場合があります。何卒ご容赦ください

日付	時間帯	テーマ候補 (仮題)	講師
5/18 木	※ 13:00~13:20	開講式	前田昇 (NPO本の学校副理事長)
	① 13:20~14:40	【講義】図書館は求められた資料を 確実に提供する ～地元書店との連携が欠かせない	松岡要 (日本図書館協会元事務局長)
	② 14:50~16:10	【講義】本も雑誌も、 これからだと本気で思う理由(わけ)	三島邦弘 (ミシマ社代表)
	③ 16:20~17:40	【講義】過疎と戦うネット古書店と 障害者就労支援	尾野寛明 (エコカレッジ代表)
5/19 金	④ 09:30~12:30	【講義&ワークショップ】 「売場クリニック」で売上を上げる ※「本の学校」店舗実習	青田恵一 (書店・出版コンサルタント・ 中小企業診断士)
	⑤ 13:30~16:20	【講義&ワークショップ】 スリップを読み解き、 書店を編集する技術	久禮亮太 (フリーランス書店員：久禮 書店)
	⑥ 16:30~17:50	【対談】これからの本屋づくり (仮)	久禮亮太×長崎健一 (長崎書店)
5/20 土	⑦ 09:30~10:50	書店・出版産業の現状と課題	星野渉 (文化通信社)
	⑧ 11:00~14:20 (昼食休憩あり)	【ワークショップ】 今後の書店モデルを考える	星野渉・柴野京子 (上智大学) 他
	⑨ 14:30~16:00	【公開講座】 編集者としての半生を振り返る	河野通和 (元『考える人』編集長)

※講義内容詳細は
Webでも掲載します

<http://www.honnogakko.or.jp>

検索

本の学校

申込書	お名前		ご所属 肩書	
	ご住所			
	お電話		メール アドレス	
	<input type="checkbox"/> 3日間セット		単講座 申込み 5/18 (木) : <input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ 5/19 (金) : <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥ 5/20 (土) : <input type="checkbox"/> ⑦ <input type="checkbox"/> ⑧ <input type="checkbox"/> ⑨	

お申込み
お問合せ

NPO法人本の学校 (担当：井澤・山本)

TEL:0859-31-5001 Fax:0859-31-9231 info@honnogakko.or.jp

〒683-0801鳥取県米子市新開2丁目3番10号 (本の学校・郁文塾内)